

団体名		一般財団法人 武蔵野市開発公社						
①	指標名	まちづくり事業の拡大			目標値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	実績値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充				
	取組内容	・武蔵野市が描く「安全で歩いて楽しい街」の創出につながる公共空間利活用を念頭に、元町通り及び平和通りにパラソルとテーブルセットを設え、まちなかに憩いの場を創出する「元町通りテーブル」「平和通りテーブル」を、吉祥寺元町通り商店街振興組合、平和通り商店会協同組合やコピス吉祥寺とともに実施した。「元町テーブル」は、令和6年度は令和5年度と同様、2回5日間と実績を積み重ねているとともに、「平和通りテーブル」においても、2回2日間実施した。 ・「都市再生推進法人としての武蔵野市開発公社の役割」を作成し、ホームページに公表した。 ・吉祥寺東部地区活性化を目指し、地域の個性的な店舗の取材を継続するとともに、前年度に引き続きかるたを活かしたイベント開催に協力した。						
	一次評価	元町テーブル事業といったパブリックスペース活用事業は、都市再生整備計画の提案を見据えた動きとして位置付けられるものである。引き続き都市再生推進法人として求められるまちづくりの役割を果たしていく必要がある。						
	二次評価	パブリックスペース活用事業として、令和5年度に引き続き「元町通りテーブル」や「吉祥寺イーストサイドかるた」を活かしたイベントを開催したことに加え、新たに「平和通りテーブル」を開催したことは評価できる。都市再生推進法人としての役割を整理したことも踏まえ、引き続き、まちづくり事業における新たな事業展開と拡充に取り組み、まちのにぎわいの維持・発展に貢献されたい。						
②	指標名	不動産賃貸料収入等の安定			目標値	1,616,514千円	実績値	1,617,790千円
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	100.1%	達成状況	達成
	(単位:千円)	1,436,073	1,593,454	1,609,961				
	取組内容	・F＆Fビルについて、公社が新たに買収した区画のテナントが撤退したため、リーシングを開始した。また、館全体への来館客数の増加につながる存在として、GREENING広場でのコピス吉祥寺が主催するイベントを中心に協力をした。 ・第2～4ビル及びスイングビルについて、第3ビルでは3階に新たなテナントが入居し、全ビルが満床となった。						
	一次評価	不動産賃貸事業収益は令和5年度に比べ増となり、わずかに目標値を達成する結果となった。一方で、ビルの老朽化、コロナ禍によるテナント出店意欲の減退、地代やエネルギー調達費の高騰など、公社リソースの問題のみならず、社会的な状況悪化の影響などにより、持続可能な事業運営を目指す上で課題は増えている状況にあるといえる。						
	二次評価	第2～4ビル及びスイングビルが満床となり、不動産賃貸事業収益が昨年度比で増加し、目標値を達成したことは評価できる。社会状況の変化に対応し、持続可能な事業運営を行うため、保有不動産の最適化や適切なコスト管理等、将来を見据えた具体的な事業計画の検討に取り組まれたい。						
③	指標名	F＆Fビル建替え検討を踏まえた運営体制の確立			目標値	運営体制の確立	実績値	運営体制の確立
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	長期経営計画に基づく組織体制の確立及び人材の育成	持続可能な組織体制及び人材育成の両立	持続可能な組織体制及び人材育成の両立				
	取組内容	・F＆Fビル更新事業に係る事業パートナー候補者選考委員会を設置し、その答申及び理事会評議員会を経て、F＆Fビル事業パートナー候補者の優先交渉権者を決定した。 ・人材に関し、市と連携することにより、令和7年度から市派遣（管理職級）職員を新たに確保した。						
	一次評価	F＆Fビル建替え検討にあたり、F＆Fビル事業パートナー候補者が選定でき、建替えに向けて前進することができた。今後はF＆Fビル事業パートナー候補者と協議を重ね、令和7年度末までに基本協定締結を目指す必要がある。						
	二次評価	公社事業の根幹に関わるF＆Fビルの建替えを踏まえた運営体制の確立に向けて、今後も引き続き事業パートナー候補者と協議を重ね、持続可能な組織体制及び人材育成の両立を図られたい。						